



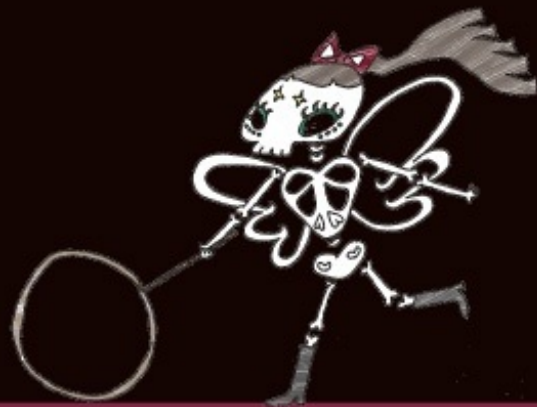
おとこ絵本  
OTONAEHON

5分間のヒマつぶし



KIRIKO

キ・リ・コ



ハードルは  
飛び越えるだけがおうじゃない  
脇をすり抜ける  
下をくぐっちゃえ  
とにかく前に進むのだ  
輪っかを回しながらね



だいたいこの世には  
やらなければならないことが多すぎる  
試しに 生まれてきてみるがいい  
まず おぎやおぎやと 泣かねばならない  
これが初仕事だ しかも無給の



アタシはご存知キリコだ

えっ知らないって？

ほら あの有名な絵の中で 輪っかをまわしている…

あ 知らないか？

じゃ 初対面の ないすとうみーちゅーだ

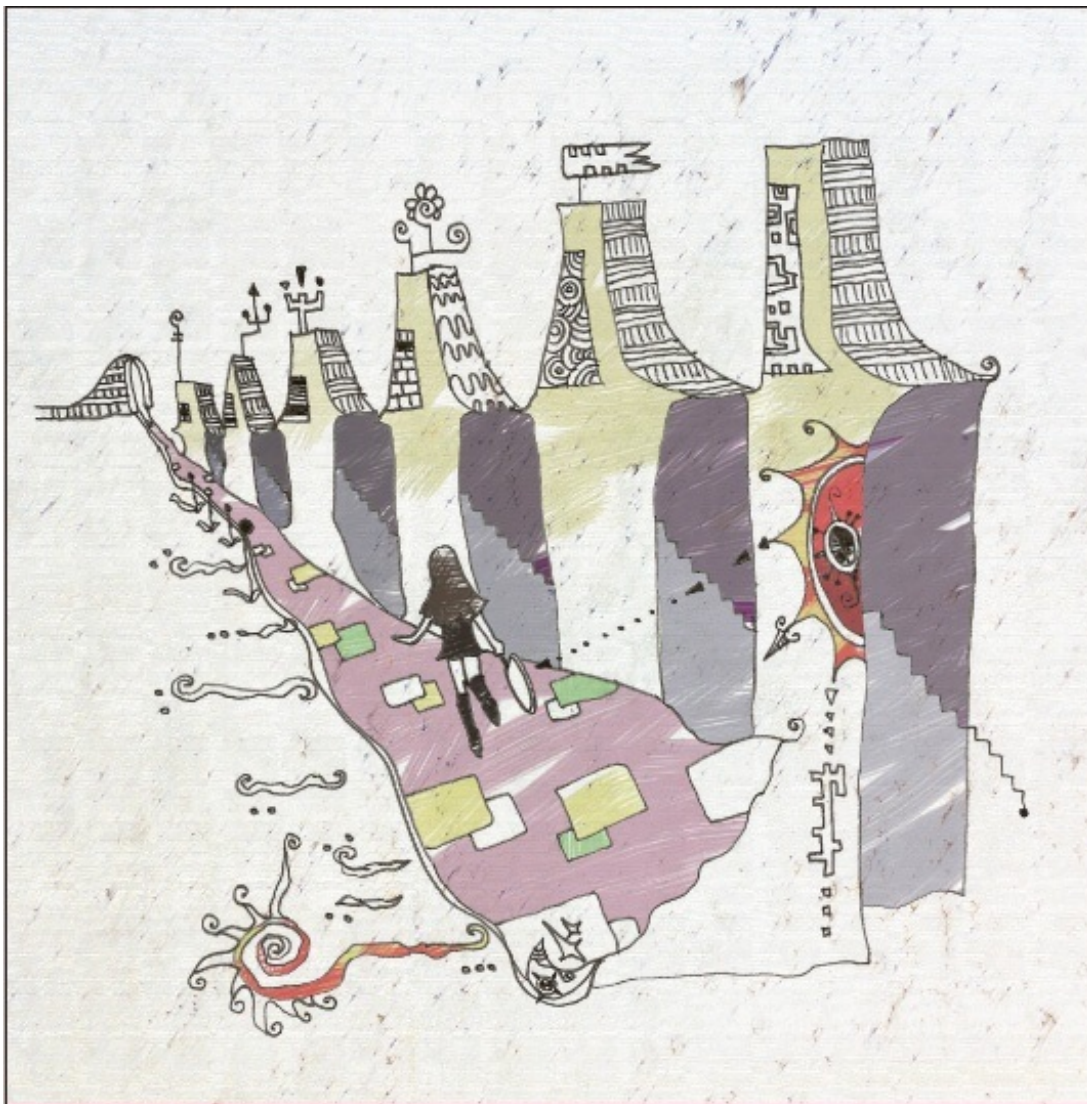
座右の銘は イヤなことはイヤ だ



えっ？ なんで輪っかまわしているのかって？  
こうして輪っかをくるっと回すと もとに戻るから  
またくるっと 回さなくちゃいけないだろ  
だから またくるっと回すわけさ  
そうするともう くるっ くるっと  
回さないワケには いかないじゃないか  
ねっ わかるだろ？



輪っかばかり回していると いろいろなカゲが  
アタシに声をかけるのさ  
たとえば子供のアタシには こうだ



少しは 勉強しなさいって 少しは 魚も食べなさいって  
少しは 友達と約束を守ったり やぶったりしてみなさいって  
その前に 友達をつくりなさいって  
そんな声には のお さんきゅう  
アタシは輪っかを回して 逃げ出したものさ

運よく学校を卒業すると 次はこうだ

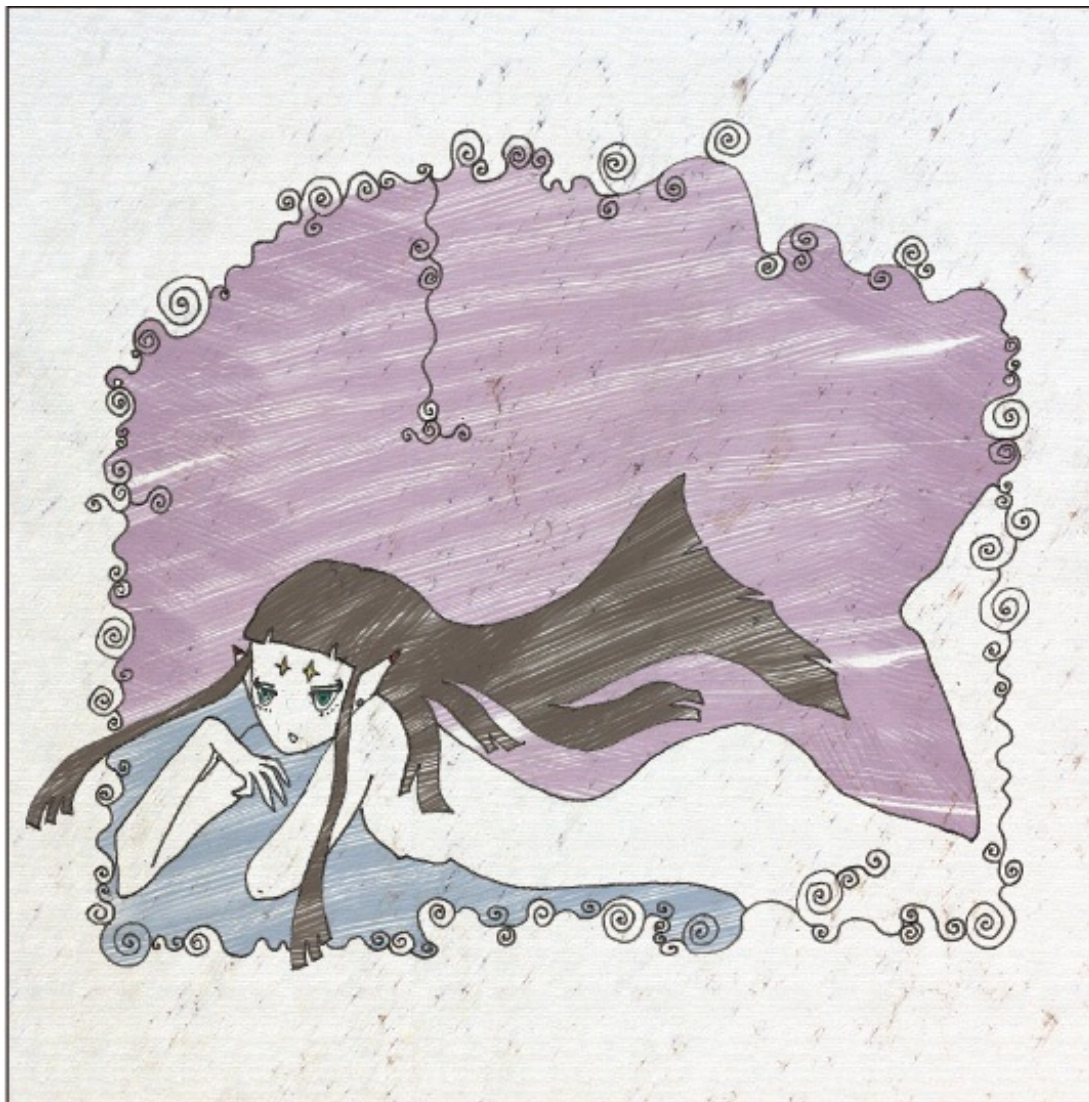


少しは まじめに働きなさいって  
少しは ほかの人の意見も 聞きなさいって  
少しは 目をとじて眠りなさいって  
でも ワタシはそういうワケにはいかないのだ  
こうして輪っかを回さなきゃならないからね  
男は あまりお年頃にはならないようだが  
女は お年頃がくるのだ  
すると こうだ





すっぴんもいいけど ベっぴんになる努力もしたら？  
ウソでもいいから たまには笑顔を顔にはりつけなよ  
上手に泣いて 上手に喧嘩することも  
生きるためには大切だよって  
でも アタシは そういうワケにはいかないのだ  
こうして 輪っかを回さなきゃならないからね  
んで もって お年頃を過ぎると こうだ



いいかげん 離婚してもいいから 結婚してみるか  
なんだったら 孫の顔だけでも見せるか  
せめて引き出しの中味をおしえておくれよ とかね

でも アタシには そんなヒマはないぐらい  
からだはマヒしている  
脳ミソが もっともっと輪っかを 回せといっている



いい年を過ぎて 坂道をくだりだすと みんなこうだ  
カラダだけは 大事にきなさい ってね

それでも アタシは  
こうして 輪っかを 回さなけりゃならない  
カラダは それにくっついていだけなのさ



からーん。 ある日 アタシとしたことが  
転がる輪っかを 地面に落としてしまった  
一瞬 世界の時間が止まる  
これは たいへんな事件だ  
でも どんな大事件も 時のゆらぎのなかで  
冷めたスープが コールドスープとしてもてはやされるように  
世界は それを受け入れてしまうのだ そんなもんだ



それからアタシは 輪っかを回し続けたよ 十年百年千年…  
近頃の注文は ますます ますますだ  
青い月夜の下 ライオンにキスをしなさいって  
暗闇に オレンジの炎を灯しなさいって  
森に 水を飲ませなさいって  
羊たちの毛を ピンクに染めてあげなさいって  
そんなことが できるのか? いや できるのかも知れない  
こうして輪っかを回していればね



いったいぜんたい アタシは  
いくど 輪っかを回し続けたのだろう  
きっと 顔のシワの数より 少しは多いはずだ

近頃は 輪っかを回す 気力もなくなっちゃったよ



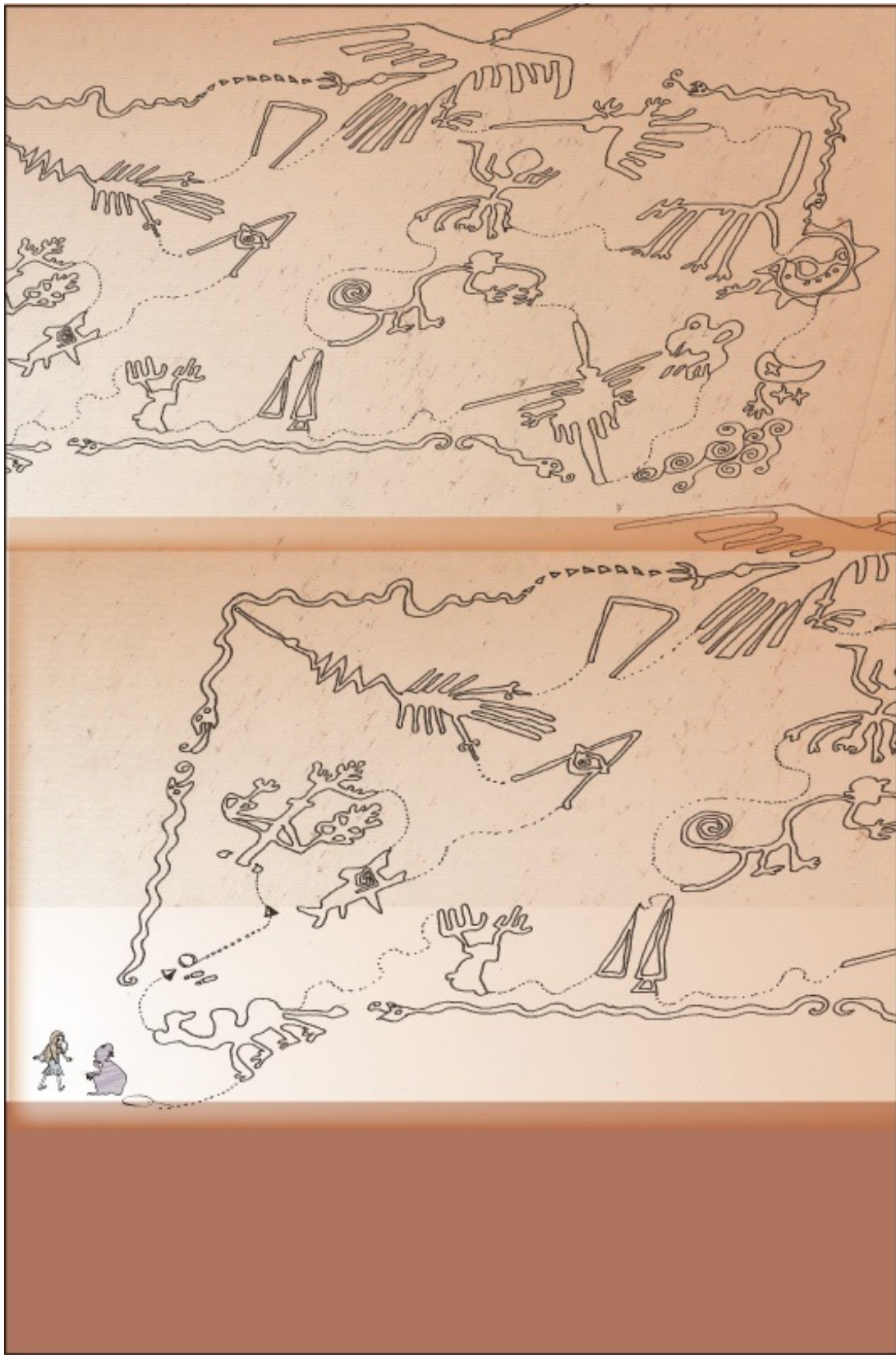
気がつく と 少女が そばに立っていた

ふーん、そうやっておばあちゃんは  
イヤなことから 逃げて 逃げて  
結局な～にもしなかったんだ…



ああ そうかもしれないね  
でも アタシのやることは変わらなかったけど  
これまで世界は いろいろ変わってきたようだよ  
輪っかを回してきた おかげでね







そろそろ この世界も“ご破算”だよ  
こんどは あんたが輪っかをますかい？

## KIRIKO

<http://p.booklog.jp/book/37003>

著者 : miyabijoe

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/miyabijoe/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/37003>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/37003>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社paperboy&co.